

高山赤十字病院 広報誌

Vol.37

平成26年
秋号

日赤たいむ

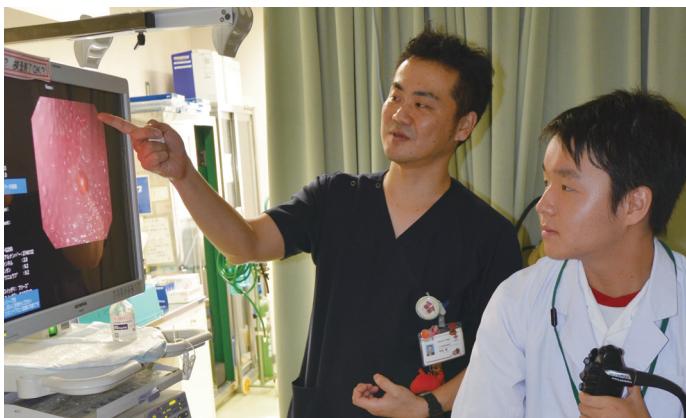


高校生のインターンシップ

CBRNE災害対応訓練 夏季災害救護訓練
はなさと夏祭り 新任医師の紹介 簡単レシピ



高校生のインターンシップ



ただくことを目的としています。当日は、飛騨地域の高校を卒業した当院のスタッフが各職種の仕事内容を説明し体験学習のサポートをしました。

参加した生徒た

8月20日に将来、医師や薬剤師など医療系への就職をめざす高校生を対象としたインターンシップ(就業体験)を開催しました。当日は飛騨地域の高校より41名が参加しました。このインターンシップは、飛騨地域の医療を担う将来の医療スタッフへの就業体験として毎年開催しております。実際の医療現場を体験していただくことで、各職種の業務や雰囲気を身近に感じていただき、将来の方向性を見出していく

ちは、理学療法士や介護福祉士など9つの希望職種に分かれてそれぞれの現場を体験しました。医師希望のグループはあこがれの白衣姿で手術室やICU(集中治療室)、救急外来など、普段は入る機会のない場所を見学した他、胃カメラなどの操作も体験しました。医師グループの案内役を務めた内科の今井獎医師は「医師不足もあり、勤務時間が長いときもあり大変な時もありますが、地域の患者さんを助

けることができる仕事なのでぜひ高山に帰ってきてください」と生徒たちに話をしました。体験した生徒は「患者さんの為に一生懸命に働くスタッフを見る事ができ、貴重な体験が出来ました。普段見ることのできない舞台裏を見ることができ素晴らしい経験となりました。希望の職種に就いて地元のために働きたい。」と語ってくれました。



CBRNE災害対応訓練

8月31日にCBRNE災害対応訓練を行いました。CBRNE(シーバン)災害とは、化学(Chemical)・生物(Biological)・放射性物質(Radiological)・核(Nuclear)・爆発物(Explosive)によって発生した災害の総称です。現在ニュースで話題となっているアフリカのエボラ出血熱の感染拡大(生物災害)や、昨年のボストンマラソン爆破事件(爆発物災害)などがその例です。日本では1995年の地下鉄サリン事件(化学災害)や福島原発事故(放射能災害)が有名です。CBRNE災害は工場での事故や新型ウイルスの発生によっても生じますが、テロリズムとの関係が深い災害です。

「JR高山駅前で化学薬品がまかれ

た」ことを想定して、消防からの連絡を受けた当院は災害対策本部を立ち上げ、集まったCBRNEチームが病院前の駐車場に傷病者の除染用テントを設置しました。同時に汚染の拡大を防ぐためにテープで被災者の動線を区切るゾーニングを行い、防護服を着用して被災者の到着に備えました。被災者が運ばれてくると防護服を着たスタッフが傷病者の汚染状態を見てシャワーでの水洗い(水的除染)が必要な人はシャワー用のテント



へ、着衣を脱ぐ(乾的除染)だけでよい人は着替え用のテントへ誘導し、ここで除染が行われた被災者は除染後のトリアージ(重症度の評価)が行われ、病院内に運ばれます。

万が一の事態にも対応できるよう、訓練を重ねていく予定です。

夏季災害救護訓練



高山赤十字病院では災害に備え定期的に救護訓練を行っており、8月4日に夏季訓練を開催しました。当日の訓練には久美愛厚生病院、消防、市役所、JA看護学生も参加し、約100名の大規模な訓練となりました。訓練では、災害救護とは何かを学び、その後傷病者の治療優先度を決定するトリ

アージ、エアーテントの設置、傷病者受け入れから治療までの総合演習を行いました。

訓練への参加が初めての方やトリアージをやったことがない方も、

練習を重ね、総合演習時には一人ひとりが何をすべきかを考え、リーダーの指示のもと実際に災害現場にいるかのような緊張感の中、訓練を行うことができました。しかし、良い面だけでなく反省する点も多々あり、今後の訓練に反映していくべきだと思います。

災害はいつどこで発生するか分か

りません。万一に備え、迅速かつ的確な災害救護が行えるよう今後も継続して訓練を行っていきます。



老健施設「はなさと夏祭り」



8月2日に第17回「はなさと夏祭り」が今年も盛大に開催されました。「出会い・感謝」を夏祭りのスローガンとして、様々な催し物を企画しました。

まず、「男性コーラスひだ」による素敵な歌声でスタートし、次に職員も参

加した華麗で優雅なフラダンスに酔いしれ、最後は「舟山太鼓保存会」による迫力のある演奏に圧倒され、どの催し物でも拍手喝采で皆さんが充実した楽しい時間を過ごすことができました。毎年恒例の「飛騨やんさ」、ボランティアによる「バザー」。ビールを飲み、焼きそばや唐揚げを食べて、家族の方々と語らいながら夏祭りの雰囲気を皆さんで楽しむことができたと思います。

夏祭りに参加してくださった利用

者・ご家族の皆さん、運営に携わっていただいたボランティアの方々のおかげで、今年の夏祭りも無事に終えることができました。本当にありがとうございました。来年も皆さんの期待に応えられるよう、スタッフ一同取り組んでまいりますのでよろしくお願ひいたします。



新任医師の紹介

産婦人科 成川 希 (なりかわ のぞみ)



はじめまして。9月1日より産婦人科にお世話になっております成川希と申します。自分が産まれた病院で勤務できる事を、嬉しく思うと共に何だかちょっと恥ずかしい様な不思議な気持ちです。

「産婦人科はちょっと足が遠のくなあ」と思われる方へ、少しでも受診しやすい科にできるよう努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。

がん患者交流サロン『ほっとサロン』院外で初開催



当院のがん相談センターでは、地域がん診療拠点病院として院内での患者交流サロンの開催及びピンクリボンキャンペーン等の患者会への協力をしております。

がん患者交流サロンとは、がん患者さんやご家族がこころの悩みや体験を話し合う場のことです。このた

び、がん患者会「桔梗の会」より、患者さんやご家族が参加しやすいよう休日に気軽に立ち寄れる場所で、副作用対策グッズを見られる機会を作ってほしいとの要望を受け「飛騨高山 森のエコハウス」を借り、8月23日(土)に院外で初めて開催いたしました。参加者同士、また協力メーカーのスタッフも一緒にになってカフェコーナーや展示ブースでは常に話が盛り上がってました。

当日は天候にも恵まれ、テラスに

カフェコーナーを準備する事ができ、付き添いでいらしたご主人や家族の方には、縁を見ながらゆっくりお待ちいただきました。参加された方からは、「病院のサロンだと入りにくいが、こんな素敵な場所で定期的に開催されると気軽に参加できるので、これからも長く続けてほしい。」との感想をいただきました。



栄養課おすすめ!簡単レシピ 秋鮭の味噌バターホイル焼き (1人分340kcal)

作り方

- ①しめじは根元を切り小房に分け、玉ねぎは薄切りにし、人参とピーマンは千切りにする。鮭は塩・こしょうを振っておく。
- ②【A】の調味料を合わせよく混ぜ、切った野菜と絡めておく。
- ③アルミホイルを大きめに切り、野菜→鮭→野菜の順に乗せホイルで包む。
- ④オーブントースターで20分焼いて完成。お好みでレモンを添えて下さい。

材料(2人分)

- | | | | |
|--------|--------------|------|------------|
| ●生鮭切り身 | 2切れ | ●味噌 | 大さじ2 |
| ●しめじ | 1/2パック | ●酒 | 大さじ2 |
| ●玉ねぎ | 1/2個 | ●みりん | 大さじ1 |
| ●人参 | 1/4本 | ●砂糖 | 大さじ1 |
| ●ピーマン | 1個 | ●バター | 大さじ1 |
- 【A】



外来初診担当医一覧表

※担当医は都合により変更になる事がありますのでご了承ください(平成26年10月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
内科	1 診	下地 圭一	柴田 敏朗	中村 晃久	棚橋 忍	大西 雅也
	2 診	野々村 健太	今井 瑞	白子 順子	白子 順子	高橋 佳大
	3 診	川上 剛	細江 敦典	浮田 雅人	中村 みき	西尾 優
循環器内科		川口 智則	休診[手術日]	堀部 永俊	休診[手術日]	渡邊 崇量
小児科		山岸 篤至	臼井 新治	新井 隆広	山岸 篤至	川尻 美和
産婦人科		脇田 勝次	小倉 寛則	脇田 勝次	脇田 勝次	石川 梨佳
外科		井川 愛子	休診[手術日]	佐野 文	奇数週:佐野文/井川愛子 偶数週:白子隆志	白子 隆志
整形外科		前田 雅人	山本 孝敏	休診[手術日]	喜久生 健太	小池 玲
脳神経外科		加藤 雅康	休診[手術日]	野中 裕康	竹中 勝信	交替制 休診[手術日]
泌尿器科		菅原 崇	柚原 一哉	前川 由佳	休診[手術日]	交替制
耳鼻咽喉科	安藤 健一	安藤 健一	安藤 健一	休診[手術日]	安藤 健一	
	内藤 裕介	内藤 裕介	内藤 裕介		内藤 裕介	
	高畠 隆	高畠 隆	高畠 隆		高畠 隆	
眼科	桑山 創一郎	桑山 創一郎	前田 美保子	桑山 創一郎	桑山 創一郎	
	高井 祐輔	高井 祐輔		高井 祐輔	高井 祐輔	
皮膚科	市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹	
歯科口腔外科	今井 努	大久保 恒正	大久保 恒正	今井 努	休診[手術日]	
			休診[外来手術日]			
放射線科	予約	予約	予約	予約	予約	予約

※再診は予約制ですので、ご了承ください

外来のご案内

診療受付時間 午前8:00から午前11:00まで

診療開始時間 午前9:00

休診日 土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)、
日本赤十字社創立記念日(5月1日)

※ ただし、救急の場合は24時間対応しております。

初診の方 診察申込票に必要事項をご記入
の上保険証、紹介状等を添えて
新患者受付へお出し下さい。

予約の方 予約票の時間にしたがって直接
受診科へおこし下さい。

●電話予約センター **0120-214-489** 受付時間:午前8:00から午後4:00まで

※ただし初診の電話予約には紹介状が必要です。紹介状のない方は、当日受付窓口へお越し下さい。

受診の際は必ず保険証のご提示をお願いします。

『やまびこの会』会のご案内

高山赤十字病院では、平成20年6月にストーマ保有者の患者会「やまびこの会」を発足しました。ストーマ保有者が、日常生活でのより豊かな質の向上を得るために、また自らの体験を生かしながら語り合うネットワーク、新たにストーマ保有者となられた方への精神的援助の手が差し延べられるよう活動しています。

●活動:年1～2回程度
高山赤十字病院の医師、看護師、栄養士等医療スタッフが参加します。

●会費:入会時 1,000円(後は必要時)

なお、入会は当院通院中であれば、当院でストーマを造設された方に限らず入会して頂けます。入会申し込み、詳しく聞いてみたいと思われる方は、外科及び泌尿器外のスタッフにお問い合わせ下さい。

